



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報） 令和6年上半期分

※ 令和6年上半期：令和6年1月～6月

●今期のポイント

（増減・伸率は対前年同期比）

●輸出

・輸出総額は284億98百万円、対前年同期比25.2%減（3期連続の減少）

・主な減少品目は「再輸出品」（▲58.7%）、「鉄鋼」（▲91.7%）、「肉類及び同調製品」（▲25.2%）
（主な増加品目は「輸送用機器」（4.3倍）、「一般機械」（2.2倍）、「金属鉱及びくず」（51.4%））

・国（地域）別構成比はフィリピン（32.4%）、台湾（17.9%）、オーストラリア（17.7%）、シンガポール（8.1%）、ベトナム（4.7%）

●輸入

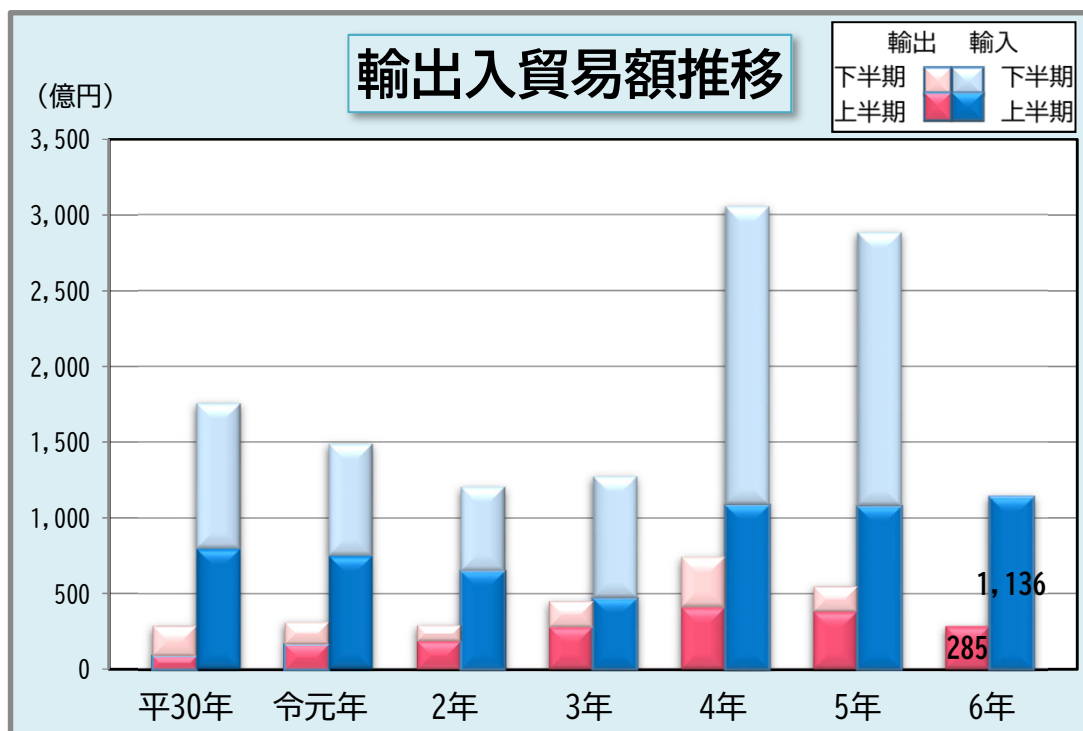
・輸入総額は1,136億22百万円、対前年同期比5.7%増（3期ぶりの増加）

・主な増加品目は「天然ガス及び製造ガス」（3.0倍）、「石油製品」（96.7%）、「一般機械」（2.1倍）
（主な減少品目は「原粗油」（全減）、「石炭」（▲42.6%）、「輸送用機器」（▲83.3%））

・国（地域）別構成比はオーストラリア（24.0%）、韓国（14.1%）、中国（13.6%）、アメリカ（10.5%）、インドネシア（7.1%）

●差引

・差引額は851億24百万円の入超（前年同期は693億50百万円の入超）



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	再輸出品 （109億14百万円、▲58.7%）	38.3%	フィリピン（90億88百万円、全増） シンガポール（8億49百万円、殆全増）
2	石油製品 （46億42百万円、12.8%）	16.3%	オーストラリア（46億11百万円、12.1%） 台湾（31百万円、全増）
3	一般機械 （32億99百万円、2.2倍）	11.6%	シンガポール（9億98百万円、125.9倍） 台湾（6億94百万円、3.3倍）
4	輸送用機器 （28億44百万円、4.3倍）	10.0%	台湾（23億42百万円、188.6倍） アラブ首長国連邦（3億50百万円、60.4%）
5	金属鉱及びくず （23億91百万円、51.4%）	8.4%	ベトナム（8億84百万円、全増） 韓国（7億30百万円、▲23.1%）
増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域） 1 輸送用機器（+21億84百万円、4.3倍） 台湾、アラブ首長国連邦 2 一般機械（+18億25百万円、2.2倍） シンガポール、台湾 3 金属鉱及びくず（+8億12百万円、51.4%） ベトナム、マレーシア 減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域） 1 再輸出品（▲154億84百万円、▲58.7%） 中国、香港 2 鉄鋼（▲5億78百万円、▲91.7%） フィリピン、ミャンマー 3 肉類及び同調製品（▲90百万円、▲25.2%） 香港			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 フィリピン （92億23百万円、16.8倍）	32.4%	再輸出品（90億88百万円、全増） 輸送用機器（1億18百万円、7.4倍）
2 台湾 （50億97百万円、2.9倍）	17.9%	輸送用機器（23億42百万円、188.6倍） パルプ及び古紙（7億10百万円、33.2%）
3 オーストラリア （50億55百万円、15.9%）	17.7%	石油製品（46億11百万円、12.1%） 一般機械（2億48百万円、2.6倍）
4 シンガポール （22億96百万円、8.4倍）	8.1%	一般機械（9億98百万円、125.9倍） 再輸出品（8億49百万円、殆全増）
5 ベトナム （13億39百万円、6.1倍）	4.7%	金属鉱及びくず（8億84百万円、全増） 一般機械（2億44百万円、5.3倍）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石油製品 （217億11百万円、96.7%）	19.1%	韓国（145億86百万円、3.0倍） 中国（58億15百万円、▲5.1%）
2	天然ガス及び製造ガス （182億87百万円、3.0倍）	16.1%	オーストラリア（182億80百万円、3.0倍）
3	石炭 （160億91百万円、▲42.6%）	14.2%	オーストラリア（79億98百万円、▲45.8%） インドネシア（41億95百万円、▲65.9%）
4	一般機械 （79億11百万円、2.1倍）	7.0%	アメリカ（31億89百万円、3.4倍） カナダ（24億80百万円、2.5倍）
5	肉類及び同調製品 （76億70百万円、25.7%）	6.8%	デンマーク（16億99百万円、70.1%） ブラジル（15億66百万円、47.1%）
増加品目（増加額・伸率） 1 天然ガス及び製造ガス（+121億37百万円、3.0倍） オーストラリア 2 石油製品（+106億73百万円、96.7%） 韓国、ブルネイ 3 一般機械（+41億27百万円、2.1倍） アメリカ、カナダ 減少品目（減少額・伸率） 1 原粗油（▲131億33百万円、全減） サウジアラビア 2 石炭（▲119億31百万円、▲42.6%） インドネシア、オーストラリア 3 輸送用機器（▲29億78百万円、▲83.3%） フランス、タイ			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）		構成比	主要品目（金額・伸率）
1	オーストラリア （272億42百万円、24.9%）	24.0%	天然ガス及び製造ガス（182億80百万円、3.0倍） 石炭（79億98百万円、▲45.8%）
2	韓国 （160億2百万円、2.7倍）	14.1%	石油製品（145億86百万円、3.0倍） 電気機器（2億67百万円、72.3%）
3	中国 （154億61百万円、▲0.3%）	13.6%	石油製品（58億15百万円、▲5.1%） 家具（10億87百万円、10.2%）
4	アメリカ （119億73百万円、70.0%）	10.5%	一般機械（31億89百万円、3.4倍） 石炭（22億66百万円、2.3倍）
5	インドネシア （80億89百万円、▲48.1%）	7.1%	石炭（41億95百万円、▲65.9%） その他の動植物性原材料（29億61百万円、24.3%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索(品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等)
 - 財務省及び各税関(地域)の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

